

まちづくりディスカッション in くみやま

実施報告書



実施日時：令和8年7月20日（月・祝）
午前9時～正午
実施場所：5階コンベンションホール

久御山町総務部総務課

1 まちづくりディスカッション in くみやまの概要

(1) 日時・場所

- ・令和8年7月20日(月・祝) 午前9時～正午
- ・久御山町役場5階コンベンションホール

(2) 討議テーマ

わたしが行きたい「グランハット」

(3) 参加者

- ①人数＝22人（男性8人、女性14人）
- ②地域構成：大橋辺1人、藤和田2人、東一口1人、中島1人、島田1人、坊之池1人、佐山5人、下津屋1人、市田2人、林3人、栄3人、佐古清水1人
- ③年齢構成：30歳代2人、40歳代5人、50歳代5人、60歳代7人、70歳代3人

(4) 選出方法

住民基本台帳より18歳以上・74歳以下の男女1,000人を抽出し、参加依頼書を送付、参加希望者の中から抽選により参加者を選出。

(5) 討議進行方法

- ①年代・性別のバランスを考慮して4～5人程度の5グループに分ける。班ごとにコーディネーター（職員）が入る。
- ②班ごとに進行役、記録係、発表者を決める。
- ③「グランハットに行きたくなる企画」を話し合う。

(6) タイムテーブル

9 : 0 0 総務部長あいさつ

9 : 0 5 進め方説明

9 : 1 5 グランハットの紹介

9 : 3 5 自己紹介、進行役、記録係、発表者などの協議

9 : 4 5 グループディスカッション①

1 0 : 0 5 休憩

1 0 : 1 0 グループディスカッション②

1 0 : 5 0 休憩

1 1 : 0 0 発表準備

1 1 : 2 5 発表

1 1 : 5 0 町長講評

1 2 : 0 0 閉会

2 ディスカッションの概要

1班 まなびとあそび・ボランティアイベント

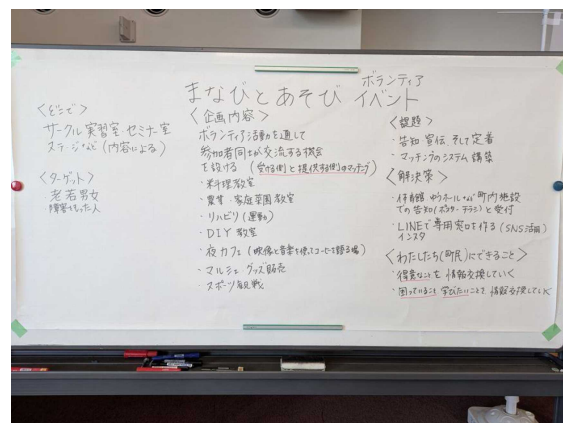
みんながやってみたいことをボランティア活動を通して、「受ける側」と「提供する側」がマッチングでき、参加者同士が交流できる場になって欲しいと思い、企画を考えました。

料理や農業、家庭菜園、DIY などやってみたいことを得意な人に教えてもらえる教室を開催してみたり、カフェがあるので、映像や音楽を流しながらコーヒーなど趣味について語り合う夜カフェも面白いと思います。

また、大きなホールがあるので、ワールドカップの時などスポーツバーのようにお酒を飲みながらみんなでわいわいとスポーツ観戦もしてみたいですし、マルシェなどの開催時にグランハットのオリジナルグッズを販売したら話題にもなるのではないのでしょうか。

イベントの開催には宣伝と告知が大切だと思います。チラシやポスターの配布に加えて、LINE やInstagram など SNS を活用してイベントの専用窓口を作ると効果的なのではないのでしょうか。

イベントに合わせてグランハットを全体的に活用し、子どもから高齢者、障害のある人など全員が楽しんで交流できる施設になって欲しいです。



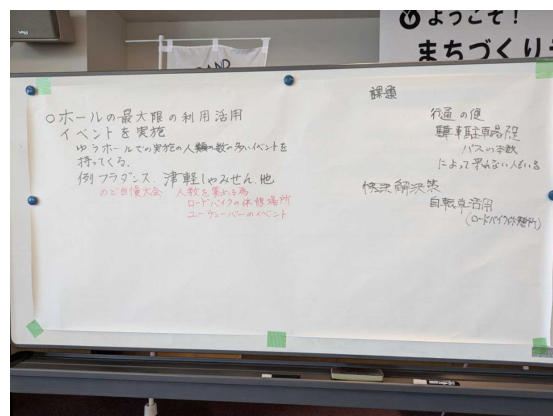
2班 ホールの最大限の利用活用

公民館がなくなってから時間が経っているのに、グランハットを知ってもらい、足を運んでもらえる仕組み作りが必要だと考えました。

例えば、八幡市のさくらであい館のようにロードバイクの休憩所を設置したり、YouTuber に施設紹介をしてもらったり、町民参加型の「のど自慢大会」の開催など実施すると話題にもなり、多くの人に知ってもらえるのではないのでしょうか。

また、現在ゆうホールなどで行っているサークル活動なども多くの設備を備えたグランハットで積極的に行うと活動も充実するでしょうし、多くの人に見てもらえる良い機会になると思います。

グランハットが大きくなった分、駐車場の減少やバスの便が少ないことから来場者の足の確保は課題になるかと思いますが、その点、ロードバイクの休憩所として活用できれば、それを目的に来る人は当然ロードバイクで来られるでしょうし、自転車を活用した来場を勧めるのも一つだと思います。そうすることで、町外の人にもグランハットや久御山町のことを知ってもらえると思います。



3班 みんなで食べようくみやまの野菜

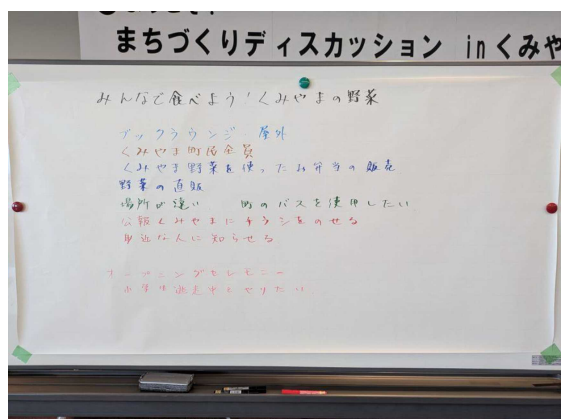
グランハット内に久御山町産の野菜を活用したお弁当を販売するのはいかがでしょうか。久御山町では九条ネギなど新鮮な野菜を多く生産しており、野菜の販売は旬菜の里などで行っていますが、くみやま野菜を活用したお弁当は今まであまりなかったように思います。

グランハットにはカフェやブックラウンジ、外にはテラスがあると聞いたので、お弁当を食べながらゆっくりくつろげると思います。

交通手段の確保としては、町内を町バスに巡回してもらい、宣伝・告知としては、回覧板などでグランハットを周知することで、少しでも多くの人に足を運んでもらえるようになるのではないのでしょうか。

また、オープニングセレモニーで町内在住の子どもたちを対象に「逃走中」のようなイベントをグランハットでも開催できれば面白いと思います。

やっぱり久御山には新鮮で美味しい野菜が多くあるので、そこをグランハットでも全面に押し出せば良いアピールになると思います。



4班 各種イベントの企画

グランハットはかなり特徴的な施設ですが、道から見えない位置にあり、なかなか気付かれない可能性があるので、人を呼べるイベントを考えました。

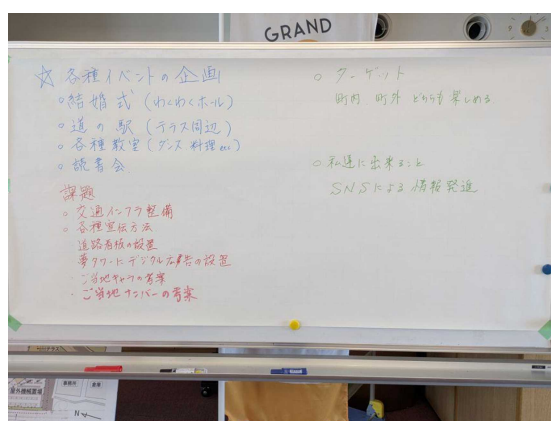
町内出身の結婚予定者を一組でもいいので募り、グランハットで結婚式を実施すると大きな話題になり、良い宣伝になると思います。

また、道の駅のような形で久御山の野菜など特産品を販売すると町外の人にも久御山町のことを知ってもらえると思います。各種教室の充実やカフェとブックラウンジを活かして、コーヒーを飲みながら読書会の開催なども面白いと思います。

車で走っているときに看板を目にすると、つい立ち寄ってみたいくなるので、目立つ看板を設置したり、くみやま夢タワーに電光掲示版を設置して大々的に宣伝するのも効果的だと思います。

また、ご当地キャラやバイクのご当地ナンバーなども久御山を知ってもらうには面白い策だと思います。

久御山町は府内の観光客数がワーストだと聞いたことがあります。それを脱却するためにも、結婚式など画期的で大きなイベントを開催し、SNSなどを通じて多くの人に知ってもらえる施設や町になって欲しいです。



5班 くみやまビアナイト

夜に何か活用できないかと思い、綺麗にライトアップされたグランハットの
中、お酒を楽しむ企画を考えました。

キッチンカーを呼んだり、グランハットで開催される料理教室などで作られ
た物を提供してみても面白いと思います。

ビールは運営側で提供して、収益が出れば、次は有名なゲストを呼んだり、ホ
ールでダンスイベントを開催したり、どんどん大きなイベントになっていつて
欲しいです。

お酒を提供するため、交通の手段が課題になると思うので、町バスを運行して
もらい、少しでも多くの人に参加いただける体制をとりたいです。

運営については、プロに頼むと費用がかかるので、運営スタッフを募集して運
営が得意な住民さんに参加してもらえるとより一体的に楽しめるイベントにな
ると思います。

広報紙などにビールの無料券をつけるなどすると、多くの町民にふらっと立
ち寄ってもらえるのではないかと思います。

町民はもちろん、在勤の人や町外の人にも楽しんでもらえ、「久御山といえ
ばビアナイトやな」と言われる一大イベントをやってみたいです。

